



SUPER HEAD 4VALVE

ボアアップキット 取扱説明書

- ・このたびは、弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

商品番号 : 01-05-8049
適応エンジン : 1P60-FMJ専用
(ノーマルφ60×53仕様車)

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

- ◎エンジンNO.1P60-FMJ専用の4バルブスーパーヘッドです。インテークバルブ、エキゾーストバルブ共に2本を備える4バルブ化や、バルブ挟み角及びポート形状等全てを新設計としています。バルブロッカーアームは、スリッパ部にローラーベアリングを採用しベアリングにより増加した重量をロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とする事で重量の増加を克服しています。その結果相乗効果により、高回転域での出力アップを図っています。
- SCUTピストンを採用する事により、149.8cc→186.76ccとなります。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品は、上記エンジンNO.専用のボアアップ車専用用品です。対象外のエンジンNO.又はこのキット専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎この取扱説明書は基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎シリンダーヘッドにシリアルNO.を刻印しています。部品注文時にシリアルNO.が必要になる場合があります。
- ◎ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。
- ◎点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40/15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎このキットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎このパーツはクロード競技用として開発した商品です。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
(道路運送車両法の保安基準を満たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35℃以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

警告 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。
(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②スプロケットの変更

- ◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

●その他

オイルクーラー

- ◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

マフラー

- ◇ノーマルヘッドの仕様によってはマフラーフランジボルト径及びマフラー取り付け角度が異なります。

キャブレター

- ◇当キットにはキャブレター及びマニホールドは付属していません。取り付けのフレーム及びマフラーによって条件が異なりますので、仕様を確認し、別途購入して下さい。

吸入方向 乗車位置 右後方の場合

キャブレターの種類

MIKUNI VM26品番：03-05-0021

KEIHIN PE28品番：03-05-0022

吸入方向 乗車位置 前方の場合

キャブレターの種類

MIKUNI VM26品番：03-05-0027

KEIHIN PE28品番：03-05-0028

●カムシャフトについて

- ◇カムシャフトは用途によって数種類のプロファイルを用意しております。同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。

●使用回転数

- ◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。
- ◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●オプションバルブスプリングリテーナー

- ◇このスーパーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーのオプション品を用意しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1000以上もの表面硬度をもつCrnコーティングを採用しております。耐衝撃性、耐摩耗性を向上させています。

品番00-01-0135（4個）

- シリンダーヘッドには、管理用としてヘッドNo（シリアル）を打刻しております。

リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

- ☆シリンダーヘッド左側面に打刻してあるNoをひかえる。

ヘッドNo-KSS-00001

発注例→スーパーヘッドキット、リペア

ヘッドNo-KSS-00001→インテークバルブ

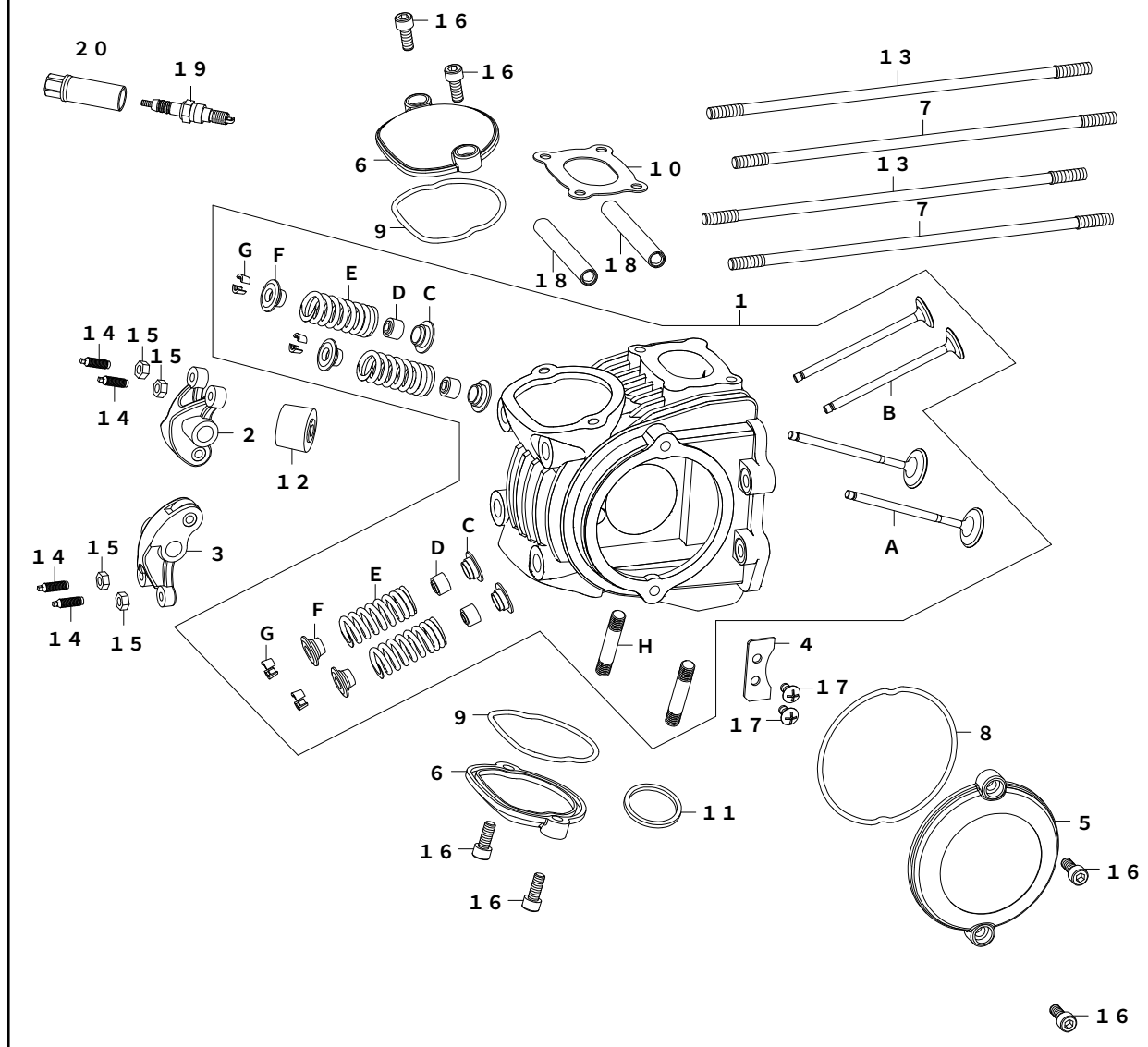
数量1本



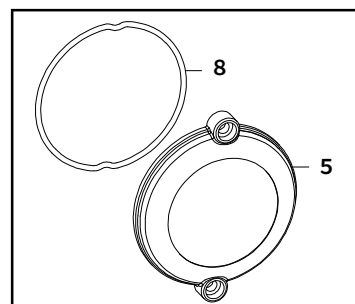
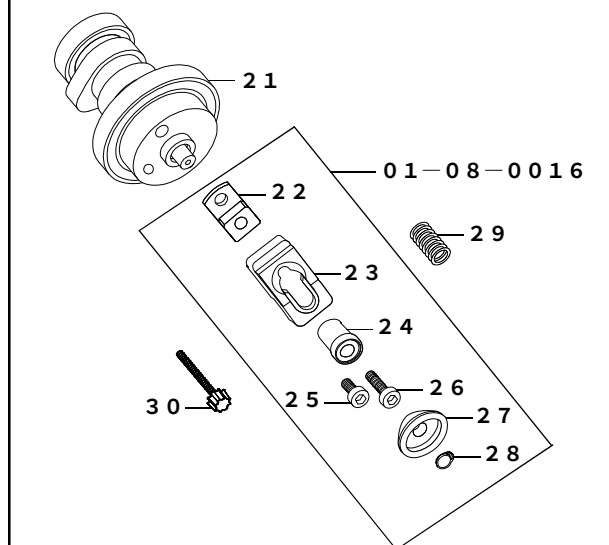
ヘッドNo打刻位置
KSS-00***

～商 品 内 容～

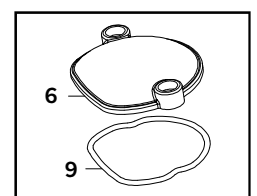
シリンダーヘッド&スタッドボルト



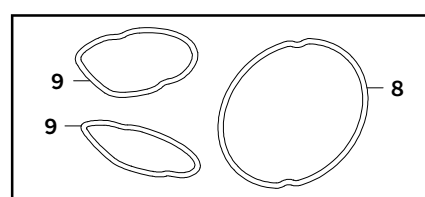
カムシャフト



00-01-1031

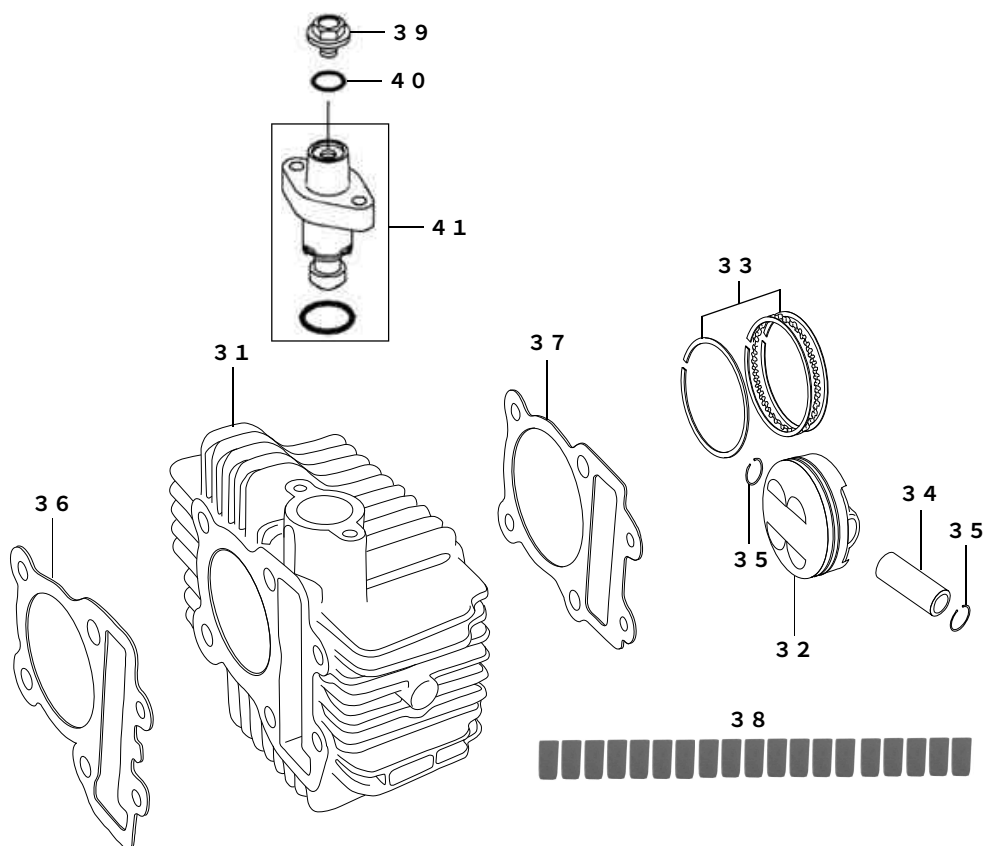


00-01-1030

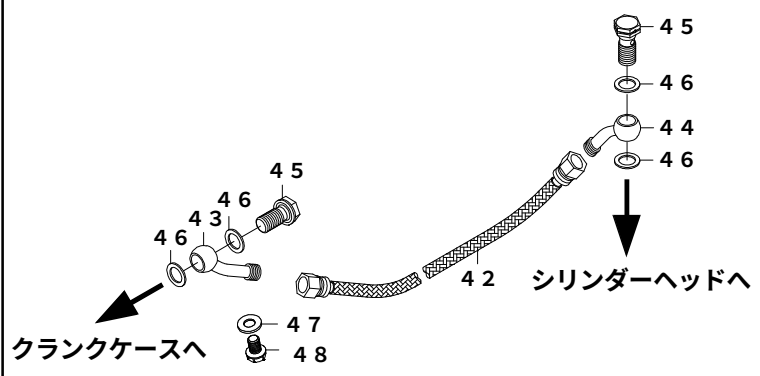


01-13-8010

シリンダー&ピストン



オイルライン

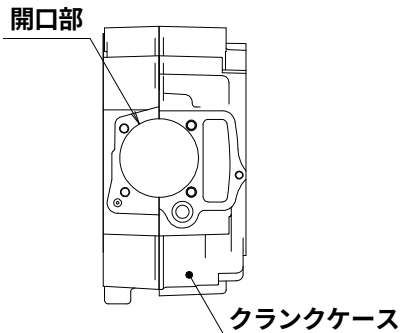


番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッドASSY.	1	06120-KSS-T02	1
2	インテークロッカーアームCOMP.	1	14430-KSS-T11	1
3	エキゾーストロッカーアームCOMP.	1	14420-KSS-T11	1
4	カムストッパープレート	1	12211-KSS-T00	1
5	サイドカバー	1		
6	インスペクションキャップ	2		
7	シリンダースタッドボルトB (238mm)	2	00-01-0331	2
8	サイドカバーOリング	1	01-13-8010	1
9	インスペクションキャップOリング	2		
10	マニホールドガスケット	1	00-03-0012	2
11	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0035	2
12	プラグキャップラバー	1	30701-D4H-T00	1
13	シリンダースタッドボルトA (233mm)	2	00-01-0131	4
14	アジャストスクリュー	4	00-01-0132	1
15	アジャストナット	4		1
16	ソケットキャップスクリュー 6×15	6	00-00-0042	10
17	トラス小ネジ 5×10	2	00-01-0133	4
18	ロッカーアームシャフト	2	00-01-0248	1
19	スパークプラグ	1	NGK-ER8EH	1
20	プラグソケット	1	00-00-0247	1
21	カムシャフトCOMP. (20/25D)	1	01-08-0130	1
22	デコンプガイド	1	14109-YXE-T10	1
23	ウエイト	1	14103-YXE-T00	1
24	デコンプカラー2	1	14106-YXE-T10	1
25	キャップスクリュー (低頭) 6×12	1	00-00-0340	2
26	キャップスクリュー 6×20	1	00-00-0043	10
27	プレート	1	14104-KL3-T00	1
28	スナップリング 6mm	5	00-01-0255	5
29	スプリング	1	00-01-0092	2
30	ツマミネジ 3×28	1	00-01-0254	2
31	シリンダー	1	12101-YXS-T00	1
32	ピストン	1	13101-4YX-T00	1
33	ピストンリングセット (TOP、OIL)	1	13011-KSS-T00	1
34	ピストンピン	1	13112-165-T02	1
35	ピストンピンサークリップ	2	00-01-0003	6
36	シリンダーヘッドガスケット	1	01-13-0109	1
37	シリンダーガスケット	1		
38	シリンダーダンパーB	19	00-01-0031	10
39	テンショナーボルト	1	00-01-1058	1
40	Oリング	1	00-01-1059	1
41	テンショナーASSY.	1	00-01-1057	1
42	オイルホース 250mm	1	00-07-0021	1
43	バンジョー 25°	1	00-07-0037	1
44	バンジョー 45°	1	00-07-0039	1
45	バンジョーボルト 8×1.25	2	15531-KLX-T00	1
46	アルミシーリングワッシャ	4	00-07-0010	10
47	シーリングワッシャ (銅)	1	00-00-0283	1
48	フランジボルト 8×16	1	00-00-0039	4
	アルミスベシャル (5g)	1	00-01-0001	1
記号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
A	インテークバルブ	2	14711-KSS-T10	1
B	エキゾーストバルブ	2	14721-KSS-T10	1
C	バルブスプリングシート	4	14775-KSS-T10	1
D	バルブステムシール	4	00-01-0015	2
E	バルブスプリング	4	14751-KSS-T10	1
F	バルブスプリングリテーナー	4	14770-KSS-T10	1
G	バルブコッター	8	00-01-0018	2
H	スタッドボルト	2	00-01-0134	2
補修用オーバーサイズバルブガイド		入数		
12237-KSS-T10		バルブガイドO/S	1	
O.P	チタンバルブスプリングリテーナー	入数		
	00-01-0135	4		

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取 り 付 け 要 領～

- ベースとなるエンジンはこのキット取り付け前に必ず点検を行い、場合によってはクランクケースを分割し、確実に各部の点検を行って下さい。
- エンジンによっては、クランクケース開口部の大きさに個体差があるためにピストンと干渉する場合があります。干渉の有無を必ず確認し、干渉があれば加工を行って下さい。



- 確認作業例：商品内容のシリンダーとピストンをノックピンを使用してクランクケースに仮組し、下死点時に干渉が無いか確認します。干渉している場合は、多少の余裕を確保して修正を行って下さい。
- 最終的にシリンダー、ピストンを仮組し下死点位置での干渉を必ず確認して下さい。
- 各部品の点検を行います。

△ 注意：各部の点検、消耗品の確認交換は確実に行う事。

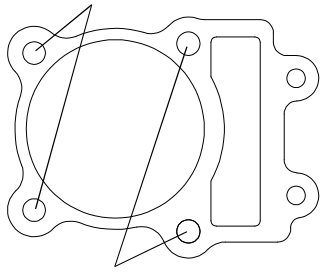
～シリンダー取り付け要領～

- エンジンより、オイルパイプ、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外し、スタッドボルトを取り外します。スタッドボルトは下図を参考に組み付けます。

※シリンダースタッドボルトAは全長が233mm、シリンダースタッドボルトBは全長が238mmです。

※組み付け方向はボルト付近にくびれがある側をクランクケース側に取り付けて下さい。

シリンダースタッドボルトA



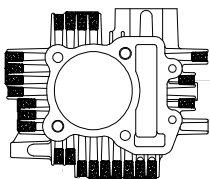
シリンダースタッドボルトB

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：7.5 N・m
(0.75 kgf・m)

△ 注意：ネジロック剤を塗布する事。

- シリンダー冷却フィンの間に、キット内のシリンダーダンパーBを図の場所に奥までしっかり入る様取り付けます。(シリンダー冷却フィン共振音低下の為取り付けます。)



各フィンの間に、ダンパーを取り付ける

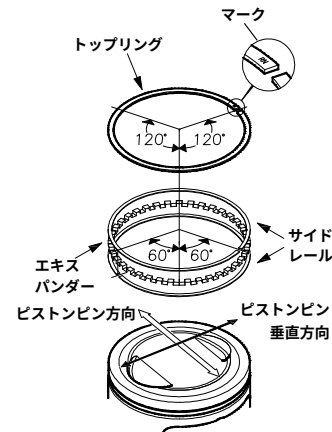
- ピストンの片方にピストンピンサークリップを取り付けます。



- ピストンピンサークリップの合い口は、ピストンピン穴の切り欠き部を避け、ピストンに対して上下方向に合わせます。



- ピストンリング部及び、ピストンピン部をエアブローし、異物の噛み込みが無い事を確認します。
- ピストンリング溝にオイルを塗布し、図を参考にしてピストンリングを取り付け、合い口を合わせます。



- ピストンピン及び、コネクティングロッド小端部穴にモリブデン溶液を塗布します。



- ピストンの←マークがある方をエキゾーストに向け、コネクティングロッドにピストンを取り付けます。



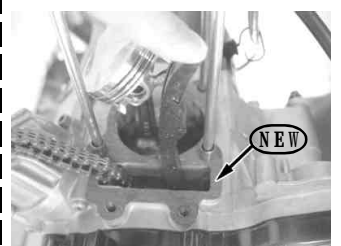
- クランクケースのスリーブホルル部、カムチェーンホルル部にきれいなウエスを詰め込み、ピストンピンサークリップを取り付けます。



- 詰めていたウエスを取り外します。
- クランクケースのシリンダーベース面をきれいに脱脂し、ノックピン穴に、ノックピンを取り付けます。



- クランクケースのシリンダーベース面にキット内の部品のシリンダーガスケットを取り付けます。



○アルミシリンダーのボア内全周にエンジンオイルを塗布します。

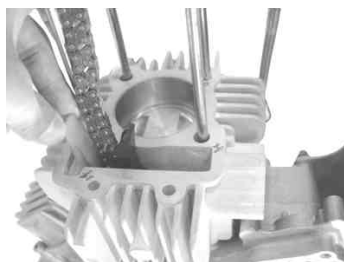


○アルミシリンダーをスタットボルトに差し込み、ピストンリングの合い口がずれない様、ピストンリングを圧縮しながらシリンダーを取り付けます。

△注意：ピストンリングを損傷しない様、注意する事。



○カムチェーンガイドをシリンダーに取り付けます。

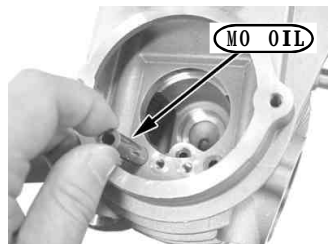


～シリンダーヘッド取り付け要領～

○キット内のアジャストボルトにエンジンオイルを塗布しキット内のロッカーアームに、取り付けます。



○スーパーヘッドにロッカーアームを取り付けます。キット内のロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、IN、EX共に取り付けます。



○キット付属のカムシャフトを取り付けます。カムシャフトのベアリング部に、エンジンオイルを塗布します。

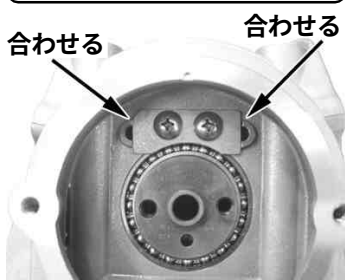


○キット付属のカムシャフトをシリンダーヘッドに取り付けます。この時、カムシャフトの山をIN、EX共、燃焼室側にセットします。

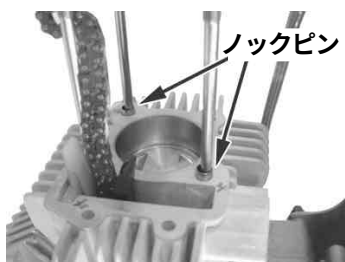


○スーパーヘッドにキット内のカムストッパープレートを、トラス小ネジ2本を用いて取り付けます。この時、カムストッパーの両端とロッカーアームシャフトの切り欠き部を合わせて取り付け、規定トルクで締め付けます。

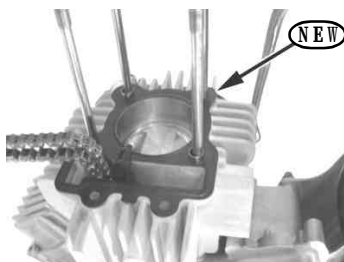
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：5.2 N・m
(0.53 kgf・m)



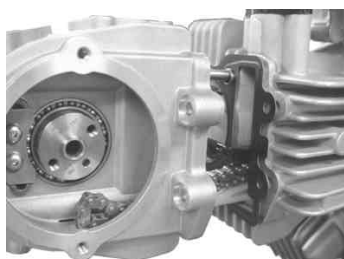
○シリンダーにノックピンをセットします。



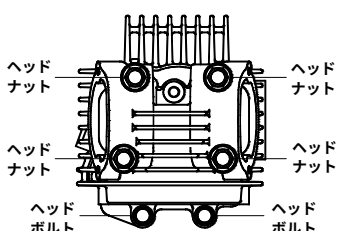
○シリンダー上面をよく脱脂します。
○シリンダーに、シリンダーキット内のシリンダーヘッドガスケットを取り付けます。



○シリンダーヘッドを取り付けます。



○シリンダーヘッドスタットネジ部とヘッドボルトネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、ヘッドナット、ヘッドボルトを取り付け仮締めします。

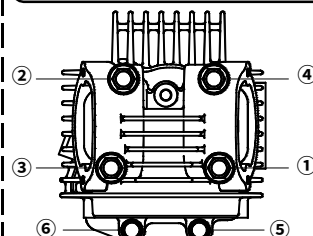


○ヘッドナット4個、ヘッドボルト2本を対角線状に図の順番に数回に分けて規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

ヘッドボルト
：12 N・m
(1.2 kgf・m)

ヘッドナット
：22 N・m
(2.2 kgf・m)



○純正のオイルパイプよりバンジョーボルト、銅ワッシャを取り外し、キット内のオイルホースを取り付けます。バンジョーボルトを規定トルクまで締め付けます。

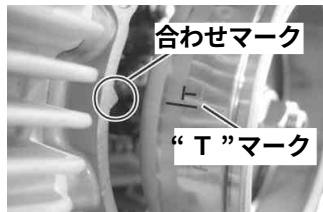
△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：15 N・m
(1.5 kgf・m)

○カムシャフトの中心にあるスライドシャフトにキット内のスプリングを通し奥まで挿入します。



○カムチェーンをキット内のカムスプロケットに取り付け、フライホイールの“T”マークがクランクケース合わせマークと合わせた時、カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う様、調整します。



合わせマーク

“T”マーク

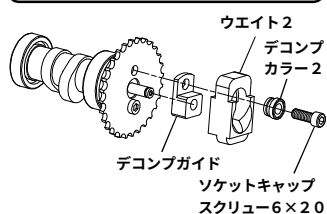


合わせマーク

○図を参考にデコンプガイド、ウエイト、デコンプカラー2の順に取り付け規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

キャップスクリュー6×20
: 1.2 N・m
(1.2 kgf・m)



ウエイト2

デコンプカラー2

デコンプガイド

ソケットキャップ
スクリュー6×20

○キャップスクリュー6×20をデコンプカラー2に通し、ウエイトに入れます。

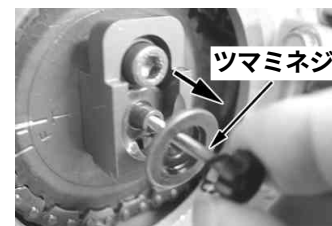


ウエイト

デコンプ
カラー2

キャップ
スクリュー

○カムシャフトキット内のツマミネジ3×28にスナップリング6mm、プレートを通して、カムシャフトCOMP.内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。

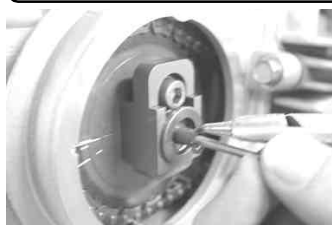


ツマミネジ

○シャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

△注意：スナップリングは必要以上に広げない事。

△警告：スナップリングは必ず新品を使用し、くれぐれも再使用しない事。

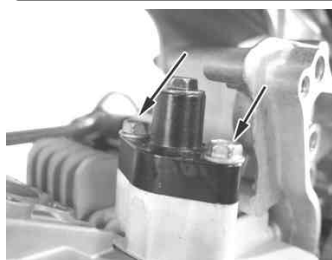


○カムシャフトチェーンテンショナーのプッシュロッドがロックしているか確認します。

○カムシャフトチェーンテンショナーをスクリュー2本を用いて取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：5.2 N・m
(0.53 kgf・m)



○カムシャフトチェーンテンショナーのキャップボルトを取り外し、カムシャフトチェーンテンショナーのストッパーを反時計方向に少し回し、プッシュロッドのロックを解除します。



○カムシャフトチェーンテンショナーのキャップボルトを取り付け規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：5.2 N・m
(0.53 kgf・m)



キャップボルト

○フライホイールの“T”マークと、カムスプロケットの“T”マークが合っているか確認します。

○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

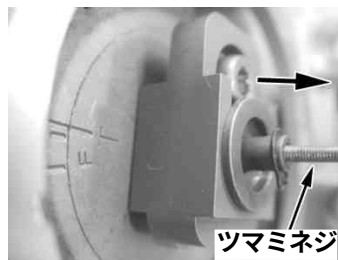
IN：0.05～0.08
(冷間時)

EX：0.05～0.08
(冷間時)



シクネスゲージ

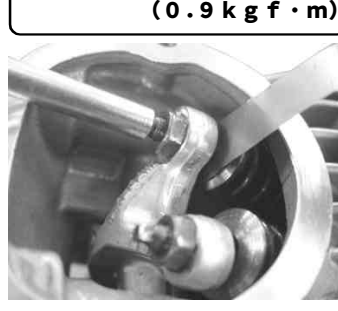
※ EXはデコンプ装置が働かないようカムシャフトCOMP.内のシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。



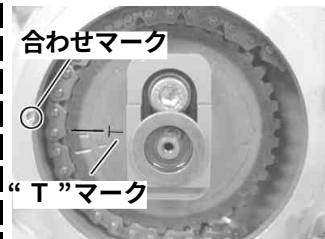
ツマミネジ

○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：8.8 N・m
(0.9 kgf・m)



○ツマミネジを外します。



合わせマーク

“T”マーク

○クランクシャフトを反時計回りに2回転させ、バルブクリアランスが変化しないか確認します。変化する場合は、調整作業を合うまで繰り返します。

○サイドカバーOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、ソケットキャップスクリュー2本を用いて、シリンダーヘッドに取り付け規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：7.9 N・m
(0.8 kgf・m)



○インスペクションキャップOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップをソケットキャップスクリュー2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：7.9 N・m
(0.8 kgf・m)



○写真にあるオイルバイパス、バンジョーボルトを取り外します。



オイルバイパス バンジョーボルト

- キット付属のフランジボルト 8 × 1 6、シーリングワッシャ（銅）を下側のラインに、シーリングワッシャ、ユニオン、バンジョーボルトを上側のラインに借り締めします。
シリンダーヘッド側も同様にシーリングワッシャ、ユニオン、バンジョーボルトの順に借り締めし、写真を参考にオイルホースを取り付けます。



フランジボルト
8 × 1 6
シーリングワッシャ（銅）

- オイルホースがシリンダーやマフラーに干渉しない位置になる様バンジョーボルトの締め付け角度を調整し、バンジョーボルト、オイルホースフィッティングを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

フランジボルト 8 × 1 6

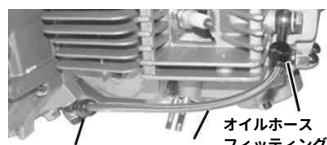
： T = 2 4 N ・ m
（ 2 . 4 k g f ・ m ）

バンジョーボルト M 8

： T = 1 2 N ・ m
（ 1 . 2 k g f ・ m ）

オイルホースフィッティング

： T = 6 N ・ m
（ 0 . 6 k g f ・ m ）



オイルホース
フィッティング

- 使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。
- 使用するエキゾーストマフラーの取り付け要領に従い、エキゾーストマフラーを取り付けます。

☆エンジン始動☆

- イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。
- スパークプラグネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、スパークプラグを取り付けます。

△注意：プラグの種類を間違わない事。

NGK : E R 8 E H

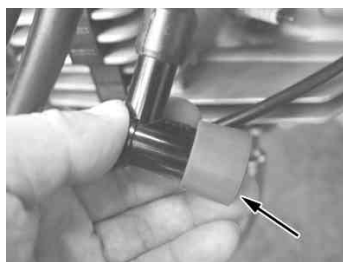
↑ 熱価
デンソー : Y 2 4 F E R
↑ 熱価

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク： 1 0 N ・ m
（ 1 . 0 k g f ・ m ）

△注意：プラグの焼け具合により、熱価を設定する事。

- プラグキャップのプラグキャップラバーをキット同梱のプラグキャップラバーに交換します。



- プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。
- エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。
- ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

△警告：必ず換気のよい場所で行う事。

- 異音など異常が無いかを確認します。
- 異常が無ければ 3 0 km から 5 0 km 程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

△注意：必ず冷間時に行う事。

- 1 0 0 km から 1 5 0 km 位まで再度慣らし運転を行います。
- 慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
（異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。）

△警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>